

## 第2節 投資的経費

### 第1項 議会総務費

#### I 議会総務費の概要

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 議会総務費は、地域交流施設の改築・大規模改修経費について、測定単位「人口」により算定した。
- (2) 標準区の行政規模は人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を379,512,400円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を379,512,400円と算定した。  
この結果、単位費用を1,084円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )	
議会総務費	地域交流施設	25,994	
	内訳	区民センター 1施設	10,000
		地域センター 4施設	11,884
		地域総合防災センター 1施設	570
		災害対策要員住宅 1施設	2,280
		男女共同センター 1施設	1,260

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容（時限算定）

地域交流施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

#### II 積算の内容

次頁より

経費の種類		議会総務費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	地域交流施設	379,512,400	円		
			(改築)		
			工事費	@355,000円 × 25,994㎡ × $\frac{1}{50}$ =	184,557,400円
			(大規模改修)		
			工事費	@7,500円 × 25,994㎡ =	194,955,000円
合計		379,512,400			
特定財源					
合計		0			
差引一般財源			379,512,400円		
数値			350,000人		
単位費用			1,084円		

## 第2項 民生費

### I 民生費の概要

#### 第1 社会福祉費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 社会福祉費は測定単位「人口」により、心身障害者福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を155,052,200円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を155,052,200円と算定した。

この結果、単位費用を443円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
社会福祉費	心身障害者福祉施設 9施設	10,620

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容（時限算定）

心身障害者福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

#### 第2 老人福祉費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 老人福祉費は測定単位「65歳以上人口」により、高齢者福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は63,000人で、その所要経費を266,450,000円、特定財源を20,880,000円と見込み、差引一般財源所要額を245,570,000円と算定した。

この結果、単位費用を3,898円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )	
老人福祉費	高齢者福祉施設	18,250	
	内訳	老人福祉施設 13施設	5,460
		老人福祉センター 1施設	800
		高齢者在宅サービスセンター 7施設	3,990
		特別養護老人ホーム 2施設	8,000

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容（時限算定）

高齢者福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

### 第3 児童福祉費

#### 1 単位費用算定の概要

(1) 児童福祉費は測定単位「15歳未満人口」により、児童福祉施設の改築・大規模改修に要する経費を算定した。

(2) 標準区人口は38,000人で、その所要経費を524,169,200円、特定財源を22,446,000円と見込み、差引一般財源所要額を501,723,200円と算定した。

この結果、単位費用を13,203円とした。

#### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
児童福祉費	児童福祉施設	35,902
	児童館 20施設	10,800
	母子生活支援施設 1施設	900
	放課後児童クラブ 19施設	2,622
	子ども家庭支援センター 1施設	500
	保育所 34施設	21,080

#### 3 本年度改定内容

(1) 児童福祉施設の改築及び大規模改修工事費について、算定の充実を図った。

(2) その他、所要の単価改定を行った。

#### 4 過年度改定内容（時限算定）

児童福祉施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

## II 積算の内容

次頁より

経費の種類		社会福祉費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	心身障害者福祉施設	円			
		155,052,000	(改築)		
			工事費	$@355,000円 \times 10,620m^2 \times \frac{1}{50} =$	75,402,000円
			(大規模改修)		
			工事費	$@7,500円 \times 10,620m^2 =$	79,650,000円
合計		155,052,000			
特定財源					
合計		0			
差引一般財源			155,052,000円		
数値			350,000人		
単位費用			443円		

〈投〉 民生費 老人福祉費（65歳以上人口）

経費の種類		老人福祉費		測定単位	65歳以上人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	高齢者福祉施設	円			
		266,450,000	(改築) 工事費 @355,000円 × 18,250㎡ × $\frac{1}{50}$ = 129,575,000円 (大規模改修) 工事費 @7,500円 × 18,250㎡ = 136,875,000円		
合計		266,450,000			
特定財源	高齢者福祉施設 都支出金 (特別養護老人ホーム)				
		20,880,000	工事費 @522,000,000円 × 2所 × $\frac{1}{50}$ = 20,880,000円		
合計		20,880,000			
差引一般財源		245,570,000円			
数値		63,000人			
単位費用		3,898円			

〈投〉 民生費 児童福祉費（15歳未満人口）

経費の種類	児童福祉費	測定単位	15歳未満人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	児童福祉施設	円	
		524,169,200	(改築) 工事費 $@355,000円 \times 35,902m^2 \times \frac{1}{50} = 254,904,200円$ (大規模改修) 工事費 $@7,500円 \times 35,902m^2 = 269,265,000円$
合計		524,169,200	
特定財源	児童福祉施設 都支出金（児童館）	14,801,000	工事費 $@55,505,000円 \times \frac{2}{3} = 37,003,000円$ $@37,003,000円 \times 20所 \times \frac{1}{50} = 14,801,000円$
		7,645,000	工事費 $@30,180,000円 \times \frac{2}{3} = 20,120,000円$ $@20,120,000円 \times 19所 \times \frac{1}{50} = 7,645,000円$
合計		22,446,000	
差引一般財源		501,723,200円	
数値		38,000人	
単位費用		13,203円	

## 第3項 衛生費

### I 衛生費の概要

#### 1 単位費用算定の概要

- (1) 衛生費は測定単位「人口」により保健衛生施設の改築等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を103,660,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を103,660,000円と算定した。

この結果、単位費用を296円とした。

#### 2 標準団体行政規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )	
衛生費	保健衛生施設	7,100	
	内訳	保健所（衛生検査センター含む） 1施設	2,800
		保健センター 3施設	3,600
		リサイクルセンター 1施設	700

#### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

#### 4 過年度改定内容（時限算定）

保健衛生施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

### II 積算の内容

次頁より



経費の種類	衛生費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	保健衛生施設	円	
		103,660,000	(改築) 工事費 @355,000円 × 7,100㎡ × $\frac{1}{50}$ = 50,410,000円 (大規模改修) 工事費 @7,500円 × 7,100㎡ = 53,250,000円
合計		103,660,000	
特定財源			
合計		0	
差引一般財源			103,660,000円
数値			350,000人
単位費用			296円

## 第4項 清掃費

### I 清掃費の概要

#### 第1 収集作業費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 収集作業費は、測定単位「人口」により清掃事務所及び清掃事業所の改築・大規模改修に要する経費と清掃車庫の大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は、人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を60,245,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を60,245,000円と算定した。

この結果、単位費用を172円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
収集作業費	清掃事務所及び清掃事業所	4,000
	車庫	1,800

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容(時限算定)

清掃事務所及び清掃事業所の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った(令和4年度まで)。

### 第2 処理処分費

#### 1 単位費用算定の概要

- (1) 処理処分費は、測定単位「人口」により清掃工場の改築等に要する経費、元利償還金に要する経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は、人口350,000人とした。
- (3) 標準区の所要経費を1,990,725,460円、特定財源を887,346,120円と見込み、差引一般財源所要額を1,103,379,340円と算定した。

この結果、単位費用を3,153円とした。

#### 2 本年度改定内容

- (1) 清掃工場その他施設(改築、不燃プラント更新、大規模改修)及び元利償還金について、算定を改善した。
- (2) その他、所要の単価改定を行った。

### II 積算の内容

次頁より

なお、処理処分費の大規模改修には、保安施設整備、公害監視設備整備、建築等設備整備、粗大ごみ破碎整備等に要する経費を計上している。

(投) 清掃費 収集作業費 (人口)

経費の種類	収 集 作 業 費	測 定 単 位	人 口
事 業 区 分	節 名	経 費	内 容 説 明
基 準 的 経 費	清掃事務所及び 清掃事業所	円 58,400,000	(改築) 工事費  $@355,000円 \times 4,000m^2 \times \frac{1}{50} = 28,400,000円$ (大規模改修) 工事費  $@7,500円 \times 4,000m^2 = 30,000,000円$
	車 庫	1,845,000	(大規模改修) 工事費  $@20,500円 \times 1,800m^2 \times \frac{1}{20} = 1,845,000円$
合 計		60,245,000	
特 定 財 源			
合 計		0	
差 引 一 般 財 源		60,245,000円	
数 値		350,000人	
単 位 費 用		172円	

経費の種類	処 理 処 分 費	測 定 単 位	人	口
事 業 区 分	節 名	経 費	内 容	説 明
基 準 的 経 費	清 掃 工 場 そ の 他 施 設	円 1,297,065,680	(改築) 工事費	
			@55,774,189,000円 × $\frac{1}{50}$ =	1,115,483,780円
			(不燃プラント更新) 工事費	
		@2,616,610,000円 × $\frac{1}{50}$ =	52,332,200円	
		(大規模改修)		129,249,700円
	元 利 償 還 金	693,659,780	(元利償還金)	693,659,780円
合 計		1,990,725,460		
特 定 財 源	国 庫 支 出 金	270,042,180	(改築)	
				255,563,500円
			(不燃プラント更新)	
				14,478,680円
特 別 区 債	617,303,940		(改築)	
				586,641,660円
			(不燃プラント更新)	
				30,662,280円
合 計		887,346,120		
差 引 一 般 財 源			1,103,379,340円	
数 値			350,000人	
単 位 費 用			3,153円	

## 第5項 経済労働費

### I 経済労働費の概要

#### 第1 生活経済費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 生活経済費は、測定単位「人口」により、消費者及び商工振興施設の改築・大規模改修経費を算定した。
- (2) 標準区の行政規模は人口350,000人で、その所要経費を46,720,000円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を46,720,000円と算定した。

この結果、単位費用を133円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
生活経済費	消費者及び商工振興施設	3,200
	内訳 商工振興センター 1施設	2,900
	消費者センター 1施設	300

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容（時限算定）

消費者及び商工振興施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

### II 積算の内容

次頁より

経費の種類		生活経済費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	消費者及び 商工振興施設	46,720,000 円	(改築)		
			工事費 @355,000円 × 3,200㎡ × $\frac{1}{50}$ = 22,720,000円 (大規模改修) 工事費 @7,500円 × 3,200㎡ = 24,000,000円		
合計		46,720,000			
特定財源					
合計		0			
差引一般財源			46,720,000円		
数値			350,000人		
単位費用			133円		

## 第6項 土木費

### I 土木費の概要

#### 第1 建築公害費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 建築公害費は、測定単位「人口」により、区営住宅の改築・大規模改修に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を412,888,000円、特定財源を140,551,000円と見込み、差引一般財源所要額を272,337,000円と算定した。  
この結果、単位費用を778円とした。

##### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
建築公害費	区営住宅(404戸)	28,280

##### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

##### 4 過年度改定内容(時限算定)

区営住宅の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った(令和4年度まで)。

#### 第2 都市整備費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 都市整備費は、測定単位「人口」により、まちづくりに要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を153,549,000円、特定財源を83,118,000円と見込み、差引一般財源所要額を70,431,000円と算定した。  
この結果、単位費用を201円とした。

##### 2 本年度改定内容

- (1) 新たに【態容補正】防災生活道路整備・不燃化促進事業について、算定した(当事業に対する都補助事業が終了する年度の翌年度までの算定)。
- (2) その他、所要の単価改定を行った。

### 第3 道路橋りょう費

#### 1 単位費用算定の概要

- (1) 道路橋りょう費は、測定単位「道路面積」により、道路改良、交通安全施設整備及びガードパイプ取替等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区道路面積は2,322,000㎡で、その所要経費を335,647,880円、特定財源を0円と見込み、差引一般財源所要額を335,647,880円と算定した。
- この結果、単位費用を145円とした。

#### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(㎡)
道路橋りょう費	道路改良	2,322,000
	道路緑化	
	橋りょう架替	
	交通安全施設	
	ガードパイプ	
	公衆便所(15箇所)	270

#### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

#### 4 過年度改定内容(時限算定)

公衆便所の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った(令和4年度まで)。



## 第4 公園費

### 1 単位費用算定の概要

- (1) 公園費は、測定単位「人口」により、公園の造成等に要する経費を算定した。
- (2) 標準区人口は350,000人で、その所要経費を669,399,269円、特定財源を145,440,000円と見込み、差引一般財源所要額を523,959,269円と算定した。  
この結果、単位費用を1,497円とした。

### 2 標準事業規模

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
公園費	公園 (新設工事費)	1,500
	公園 (新設用地費)	400
	公園 (改修工事費)	300,000
	公衆便所 (120箇所)	2,160

### 3 本年度改定内容

所要の単価改定を行った。

### 4 過年度改定内容(時限算定)

公衆便所の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った(令和4年度まで)。

## II 積算の内容

次頁より

経費の種類		建築公害費		測定単位	人口
事業区分		節名	経費	内容説明	
基準的経費	区営住宅		円 412,888,000	(改築) 工事費 $@355,000円 \times 70m^2 \times \frac{1}{50} \times 404戸 = 200,788,000円$ (大規模改修) 工事費 $@7,500円 \times 70m^2 \times 404戸 = 212,100,000円$	
		合計	412,888,000		
特定財源	国庫支出金		90,354,000	社会資本整備総合交付金	90,354,000円
	都支出金		50,197,000	公営住宅整備事業補助金	50,197,000円
	合計		140,551,000		
差引一般財源				272,337,000円	
数値				350,000人	
単位費用				778円	

経費の種類		都市整備費		測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明		
基準的経費	まちづくり事業費		円		
		153,549,000	住宅市街地総合整備事業(密集住宅市街地整備型・耐震改修促進型)の一部(用地取得経費を除く) 都市防災不燃化促進事業(都・国制度分) 市街地再開発事業(基本計画作成費)		
合計		153,549,000			
特定財源	国庫支出金・都支出金				
		83,118,000	83,118,000円		
合計		83,118,000			
差引一般財源		70,431,000円			
数値		350,000人			
単位費用		201円			

(投) 土木費 道路橋りょう費 (道路面積)

経費の種類	道路橋りょう費	測定単位	道路面積
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 施 設 整 備	道路改良	円 239,940,000	工事費  (改良単価) (実施率) $@18,600円 \times 2,322,000m^2 \times \frac{1}{180} = 239,940,000円$
	道路緑化	19,251,000	街路樹、植樹帯等整備 19,251,000円
	交通安全施設整備	46,448,000	交通安全施設整備 46,448,000円
	ガードパイプ 取替	23,220,000	工事費 (取替単価) (実施面積) $@10円 \times 2,322,000m^2 = 23,220,000円$
	公衆便所	6,788,880	(改築) 工事費 $@792,200円 \times 18m^2 \times \frac{1}{50} \times 15箇所 = 4,277,880円$ (大規模改修) 工事費 $@9,300円 \times 18m^2 \times 15箇所 = 2,511,000円$
合 計	335,647,880		
特 定 財 源			
合 計	0		
差引一般財源		335,647,880円	
数 値		2,322,000m <sup>2</sup>	
単 位 費 用		145円	

経費の種類	公園費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基準的経費	公園	円 479,400,000	(新設) 工事費 @33,000円 × 1,500㎡ = 49,500,000円 用地費 @456,000円 × 400㎡ = 182,400,000円
			(改修) 工事費 @33,000円 × 300,000㎡ × $\frac{1}{40}$ = 247,500,000円
	公衆便所	54,311,040	(改築) 工事費 @792,200円 × 18㎡ × $\frac{1}{50}$ × 120箇所 = 34,223,040円 (大規模改修) 工事費 @9,300円 × 18㎡ × 120箇所 = 20,088,000円
		元利償還金	135,688,229
合計		669,399,269	
特定財源	国庫支出金	12,288,000	公園事業費国庫補助金 〔国庫〕〔国庫採択〕 〔補助率〕〔見込率〕 新設工事費 @33,000円 × 1,500㎡ × $\frac{1}{2}$ × 0.05 = 1,237,000円 新設用地費 @456,000円 × 400㎡ × $\frac{1}{3}$ × 0.08 = 4,864,000円 改修工事費 @33,000円 × 300,000㎡ × $\frac{1}{2}$ × 0.05 × $\frac{1}{40}$ = 6,187,000円
		特別区債	133,152,000
	合計		145,440,000
差引一般財源		523,959,269円	
数値		350,000人	
単位費用		1,497円	

## 第7項 教育費

### I 教育費の概要

#### 第1 小学校費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 小学校費は、測定単位「学校数」により、区立小学校及び義務教育学校（前期課程）の次の経費を算定した。  
小学校及び義務教育学校（前期課程）の義務教育施設の大規模改修、改築（雨水有効利用設備を含む）及び元利償還金に要する経費
- (2) 標準区の行政規模は、小学校数34校とした。
- (3) 標準区の所要経費を 6,248,763,000円、特定財源を 885,975,000円 と見込み、差引一般財源所要額を 5,362,788,000円 と算定した。この結果、単位費用を 157,729,059円 とした。

##### 2 本年度改定内容

- (1) 令和4年度に限り、小学校の臨時的改築工事費を算定した。
- (2) 令和4年度に算定対象となる「義務教育施設の新築・増築等に係る元利償還金相当額」について、令和4年度償還予定額に追加して未償還元金を前倒しで算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

##### 3 過年度改定内容（時限算定）

義務教育施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

#### 第2 中学校費

##### 1 単位費用算定の概要

- (1) 中学校費は、測定単位「学校数」により、区立中学校、義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）の次の経費を算定した。  
中学校、義務教育学校（後期課程）及び中等教育学校（前期課程）の義務教育施設の大規模改修、改築（雨水有効利用設備を含む）及び元利償還金に要する経費
- (2) 標準区の行政規模は、中学校数18校とした。
- (3) 標準区の所要経費を 3,513,549,000円、特定財源を 486,737,000円 と見込み、差引一般財源所要額を 3,026,812,000円 と算定した。この結果、単位費用を 168,156,222円 とした。

##### 2 本年度改定内容

- (1) 令和4年度に限り、中学校の臨時的改築工事費を算定した。
- (2) 令和4年度に算定対象となる「義務教育施設の新築・増築等に係る元利償還金相当額」について、令和4年度償還予定額に追加して未償還元金を前倒しで算定した。
- (3) その他、所要の単価改定を行った。

##### 3 過年度改定内容（時限算定）

義務教育施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

### 第3 その他の教育費

#### 1 単位費用算定の概要

(1) その他の教育費は、測定単位「児童生徒数」、「園児数」及び「人口」により、次の経費を算定した。

ア 「児童生徒数」を測定単位とするもの

小中学校の校外施設の大規模改修及び改築に要する経費

イ 「園児数」を測定単位とするもの

区立幼稚園の大規模改修及び改築に要する経費

ウ 「人口」を測定単位とするもの

生涯学習関連施設及び各種運動施設の大規模改修及び改築に要する経費

(2) 標準区の行政規模、所要経費及び単位費用は次表のとおりとした。

測定単位	行政規模 a	所要経費 b	特定財源 c	差引一般財源 (b - c) d	単位費用 (d ÷ a)
		円	円	円	円
児童生徒数	33,750人	87,600,000	0	87,600,000	2,596
園児数	1,800人	544,837,500	93,480,000	451,357,500	250,754
人口	350,000人	2,003,266,800	124,788,000	1,878,478,800	5,367

#### 2 本年度改定内容

(1) 「児童生徒数」を測定単位とするもの

- ・所要の単価改定を行った。

(2) 「園児数」を測定単位とするもの

- ・令和4年度に限り、幼稚園の臨時的改築工事費を算定した。

- ・その他、所要の単価改定を行った。

(3) 「人口」を測定単位とするもの

- ・令和4年度に限り、生涯学習関連施設及び各種運動施設の臨時的改築工事費を算定した。

- ・その他、所要の単価改定を行った。

#### 3 過年度改定内容（時限算定）

(1) 「児童生徒数」を測定単位とするもの

- ・校外施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

(2) 「園児数」を測定単位とするもの

- ・幼稚園の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

(3) 「人口」を測定単位とするもの

- ・生涯学習関連施設及び各種運動施設の建築工事単価について、平成26年度から29年度までの各区予算単価の変動率を臨時的に反映することで算定の充実を図った（令和4年度まで）。

#### 4 標準事業規模

(1) 「児童生徒数」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
その他の教育費	校外施設	6,000

(2) 「園児数」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )
その他の教育費	幼稚園	10,875

(3) 「人口」を測定単位とするもの

経費の種類	施設	標準事業規模(m <sup>2</sup> )	
その他の教育費	生涯学習関連施設	35,300	
	内	図書館(中央館) 1施設	4,200
		図書館(地区館) 6施設	6,000
		社会教育会館 2施設	3,800
	訳	体育館(プール有) 2施設	14,800
		体育館(プール無) 1施設	3,500
		郷土資料室 1施設	3,000
	各種運動施設	136,220	
	内	野球場 12.1面	78,650
		運動場 4.4面	42,680
		テニスコート 15面	11,250
		屋外プール 6面	2,100
		管理棟等 1施設	1,540



## Ⅱ 積算の内容

次頁より

### 参 考

#### 1 義務教育施設大規模改修経費積算内訳

区 分	小 学 校	中 学 校	特 別 支 援 学 校 及 び 養 護 学 園
	1 校 当 たり 所 要 額	1 校 当 たり 所 要 額	1 施 設 当 たり 所 要 額
	千 円	千 円	千 円
校 舎	16,567	17,432	7,182
給 食 室	1,459	1,460	1,460
屋 内 運 動 場	2,620	2,475	1,478
プ ー ル	603	659	508
校 庭	1,634	2,249	1,634
フ ェ ン ス	603	681	603
計	23,486	24,956	12,865

#### 2 耐用年数及び標準事業規模

区 分	耐用年数	標 準 事 業 規 模			備 考
		小 学 校	中 学 校	特 別 支 援 学 校 及 び 養 護 学 園	
	年	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
校 舎	47	5,900	6,198	1,800	国庫補助基準面積
給 食 室	47	319	266	266	国庫補助基準面積
屋 内 運 動 場	44	1,215	1,138	629	財調算定面積
プ ー ル	30	630	700	504	財調算定面積を基準とし、モデル設定
校 庭	40	4,000	5,600	4,000	現況保有面積の平均
フ ェ ン ス (金網面積)	50	670	756	670	現況保有校地面積の平均値を基準とし、モデル設定

経費の種類	小学校費	測定単位	学校数
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 経 費	義務教育施設 改 築	円 5,064,677,000	(校舎) 建設費 @247,500円 × 5,900㎡ = 1,460,250,000円 取壊し経費 @17,300円 × 5,900㎡ = 102,070,000円 仮設校舎建設費 @28,600円 × 5,000㎡ = 143,000,000円 給食室設置経費 @156,698,000円 × 1校 = 156,698,000円 空調除外経費 @△15,900円 × 1,296㎡ = △20,606,400円 計 1,841,411,600円  @1,841,411,600円 × $\frac{1}{47}$ × 34校 = 1,332,085,000円  (屋内運動場) 建設費 @281,900円 × 1,215㎡ = 342,508,500円 取壊し経費 @15,300円 × 1,215㎡ = 18,589,500円 計 361,098,000円  @361,098,000円 × $\frac{1}{44}$ × 34校 = 279,030,300円  (プール) 建設費 @295,300円 × 250㎡ = 73,825,000円 取壊し経費 @22,100円 × 250㎡ = 5,525,000円 内蔵経費 @36,800円 × 250㎡ = 9,200,000円 計 88,550,000円  @88,550,000円 × $\frac{1}{30}$ × 34校 = 100,356,700円  (雨水有効利用設備)  @2,400円 × 5,900㎡ × $\frac{1}{47}$ × 34校 = 10,243,400円  (臨時的改築工事費)  3,342,961,600円
		798,524,000	校舎 16,567,000円 給食室 1,459,000円 屋内運動場 2,620,000円 プール 603,000円 校庭 1,634,000円 フェンス 603,000円 計 23,486,000円  @23,486,000円 × 34校 = 798,524,000円

経費の種類		小学校費		測定単位	学校数	
事業区分		節名	経費	内容説明		
基準的経費	元利償還金		円 385,562,000	(元利償還金) 385,562,000円		
	合計		6,248,763,000			
特定	国庫支出金		427,370,000	校舎建設費		
				$\textcircled{214,900\text{円}} \times 5,900\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 422,636,667\text{円}$ $\textcircled{422,636,667\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 305,737,000\text{円}$		
特定				給食室設置経費		
				$\textcircled{279,500\text{円}} \times 319\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 29,720,167\text{円}$ $\textcircled{29,720,167\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 21,499,000\text{円}$		
特定				屋内運動場建設費		
				$\textcircled{262,600\text{円}} \times 1,215\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 106,353,000\text{円}$ $\textcircled{106,353,000\text{円}} \times \frac{1}{44} \times 34\text{校} = 82,181,000\text{円}$		
特定				プール建設費		
				$\textcircled{190,100\text{円}} \times 250\text{m}^2 \times \frac{1}{3} = 15,841,667\text{円}$ $\textcircled{15,841,667\text{円}} \times \frac{1}{30} \times 34\text{校} = 17,953,000\text{円}$		
財源	特別区債		458,605,000	校舎建設債		
				$\textcircled{214,900\text{円}} \times 5,900\text{m}^2 \times \frac{2}{3} \times 0.75 = 633,955,000\text{円}$ $\textcircled{633,955,000\text{円}} \times \frac{1}{47} \times 34\text{校} = 458,605,000\text{円}$		
合計			885,975,000			
差引一般財源		5,362,788,000円				
数値		34校				
単位費用		157,729,059円				

経費の種類	中学校費	測定単位	学校数
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準 的 経 費	義務教育施設 改 築	円 2,789,133,000	(校舎) 建設費 @247,500円 × 6,198㎡ = 1,534,005,000円 取壊し経費 @17,300円 × 6,198㎡ = 107,225,400円 仮設校舎建設費 @28,600円 × 5,609㎡ = 160,417,400円 給食室設置経費 @146,188,000円 × 1校 = 146,188,000円 空調除外経費 @△15,900円 × 1,080㎡ = △17,172,000円 計 1,930,663,800円  @1,930,663,800円 × $\frac{1}{47}$ × 18校 = 739,403,200円  (屋内運動場) 建設費 @281,900円 × 1,138㎡ = 320,802,200円 取壊し経費 @15,300円 × 1,138㎡ = 17,411,400円 計 338,213,600円  @338,213,600円 × $\frac{1}{44}$ × 18校 = 138,360,100円  (プール) 建設費 @295,300円 × 300㎡ = 88,590,000円 取壊し経費 @22,100円 × 300㎡ = 6,630,000円 内蔵経費 @36,800円 × 300㎡ = 11,040,000円 計 106,260,000円  @106,260,000円 × $\frac{1}{30}$ × 18校 = 63,756,000円  (雨水有効利用設備)  @2,400円 × 6,198㎡ × $\frac{1}{47}$ × 18校 = 5,696,900円  (臨時的改築工事費)  1,841,916,800円
		449,208,000	校舎 17,432,000円 給食室 1,460,000円 屋内運動場 2,475,000円 プール 659,000円 校庭 2,249,000円 フェンス 681,000円 計 24,956,000円 @24,956,000円 × 18校 = 449,208,000円

経費の種類		中学校費		測定単位	学校数	
事業区分		節名	経費	内容説明		
基準的経費	元利償還金		円 275,208,000	(元利償還金) 275,208,000円		
	合計		3,513,549,000			
特定	国庫支出金		231,683,000	校舎建設費		
				$@214,900円 \times 6,198m^2 \times \frac{1}{3} = 443,983,400円$ $@443,983,400円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 170,036,000円$		
財源	特別区債		255,054,000	給食室設置経費		
				$@279,500円 \times 266m^2 \times \frac{1}{3} = 24,782,333円$ $@24,782,333円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 9,491,000円$		
源				屋内運動場建設費		
				$@262,600円 \times 1,138m^2 \times \frac{1}{3} = 99,612,933円$ $@99,612,933円 \times \frac{1}{44} \times 18校 = 40,750,000円$		
				プール建設費		
				$@190,100円 \times 300m^2 \times \frac{1}{3} = 19,010,000円$ $@19,010,000円 \times \frac{1}{30} \times 18校 = 11,406,000円$		
				校舎建設債		
				$@214,900円 \times 6,198m^2 \times \frac{2}{3} \times 0.75 = 665,975,100円$ $@665,975,100円 \times \frac{1}{47} \times 18校 = 255,054,000円$		
合計			486,737,000			
差引一般財源		3,026,812,000円				
数値		18校				
単位費用		168,156,222円				

〈投〉 教育費 その他の教育費（児童生徒数）

経費の種類		その他の教育費		測定単位	児童生徒数	
事業区分	節名	経費	内容説明			
基準的経費	校外施設	円				
		42,600,000	(改築)			
			工事費	@355,000円 × 6,000㎡ × $\frac{1}{50}$	=	42,600,000円
		45,000,000	(大規模改修)			
			工事費	@7,500円 × 6,000㎡	=	45,000,000円
合計		87,600,000				
特						
定						
財						
源						
合計		0				
差引一般財源		87,600,000円				
数値		33,750人				
単位費用		2,596円				

〈投〉 教育費 その他の教育費（園児数）

経費の種類		その他の教育費		測定単位	園	児	数
事業区分		節名	経費	内容説明			
基 準 的 経 費	幼稚園		円				
			385,375,000	(改築)			
				工事費	@355,000円 ×	10,875m <sup>2</sup> ×	$\frac{1}{50} = 77,212,500円$
				臨時的改築工事費			308,162,500円
			81,562,500	(大規模改修)			
				工事費	@7,500円 ×	10,875m <sup>2</sup> =	81,562,500円
合 計			466,937,500				
特 定 財 源	国庫支出金		15,580,000	園舎建設費	@214,900円 ×	10,875m <sup>2</sup> ×	$\frac{1}{3} = 779,012,500円$
						@779,012,500円 ×	$\frac{1}{50} = 15,580,000円$
合 計			15,580,000				
差引一般財源			451,357,500円				
数 値			1,800人				
単 位 費 用			250,754円				

経費の種類	その他の教育費	測定単位	人口
事業区分	節名	経費	内容説明
基 準	生涯学習 関連施設	円 1,399,790,000	(改築) 工事費 @355,000 × 35,300㎡ × $\frac{1}{50}$ = 250,630,000円 臨時的改築工事費 1,149,160,000円
		264,750,000	(大規模改修) 工事費 @7,500 × 35,300㎡ = 264,750,000円
的 経 費	各種運動施設	198,912,000	(改築) 工事費 屋外プール (建設費) @295,300 × 2,100㎡ × $\frac{1}{30}$ = 20,671,000円 屋外プール (取壊し経費) @22,100 × 2,100㎡ × $\frac{1}{30}$ = 1,547,000円 管理棟等 @355,000 × 1,540㎡ × $\frac{1}{50}$ = 10,934,000円 臨時的改築工事費 165,760,000円
		35,824,800	(大規模改修) 工事費 野球場 @3,600 × 78,650㎡ × $\frac{1}{30}$ = 9,438,000円 運動場 @3,600 × 42,680㎡ × $\frac{1}{30}$ = 5,121,600円 テニスコート @12,400 × 11,250㎡ × $\frac{1}{30}$ = 4,650,000円 屋外プール @2,412 × 2,100㎡ = 5,065,200円 管理棟等 @7,500 × 1,540㎡ = 11,550,000円
合 計		1,899,276,800	
特 定 財 源	国庫支出金	20,798,000	体育館建設費 @212,800 × 11,500㎡ × $\frac{1}{3}$ = 815,733,333円 @815,733,333円 × $\frac{1}{50}$ = 16,314,000円 プール建設費 @840,800 × 800㎡ × $\frac{1}{3}$ = 224,213,333円 @224,213,333円 × $\frac{1}{50}$ = 4,484,000円
		合 計	20,798,000
差引一般財源		1,878,478,800円	
数 値		350,000人	
単 位 費 用		5,367円	